令和5年度徳島アイバンク事業報告

1. 啓発普及活動

1) 愛の光運動をさらに推進し、登録者の増加に努める。特にライオンズクラブでの啓発活動に協力・応援をお願いする。

県下ライオンズクラブにはアイバンク啓発パンフレット、眼球提供申込書ハガキの 配布を行うとともに寄附のお願いを行った。。

2) 優良企業に対して啓発活動を行うとともに、寄付の依頼を行う。

眼科関係医薬品会社に昨年度の事業報告・収支報告、啓発活動をするとともに徳島 アイバンクへの寄付依頼を行った。

3) 令和5年9月24日「目の健康講座」が4年ぶりに200名の聴衆で開催されました。

徳島アイバンクからは、山根伸太理事長に「献眼登録の仕組み」の講演をして頂きました。会場にてアイバンク啓発パンフレット、眼球提供申込書ハガキの配布を行いました。

10月3日徳島新聞「鳴潮」において角膜移植の現状について掲載頂いた。

10月9日徳島新聞紙上に「献眼登録の仕組み」の講演内容と令和5年度のアイバンク啓発ポスター「あなたにもできます光の贈り物」を掲載した。

4) 10 月臓器移植推進月間について

大倉和代理事の依頼により、10月臓器移植推進月間に合わせ、院内臓器移植コーディネーターを設置している15医療機関にアイバンク啓発ポスター、パンフッレトを配布した。

- 2. 献眼登録・斡旋・角膜移植手術の実績(令和6年3月22日現在)
 - ① 令和 5 年度献眼登録者数 12 名 (献眼登録総数 3,676 名)
 - ② 令和 5 年度献眼者数 1 名 2 眼
 - ③ 令和5年度角膜移植数 献眼者 0眼(他アイバンクへ2眼) 輸入角膜 12眼
 - ④ 角膜移植総数 献眼者から 166 眼(他アイバンクからの献眼移植 20 眼) 輸入角膜から 406 眼
- 3. 学会・研究会への参加

第46回全国アイバンク連絡協議会が令和6年2月2日に開催され宮本龍郎理事が出席 した。

- ① 近畿・中国・四国アイバンク連絡協議会
- ② 全国アイバンク協議会

両協議会に参加して、意見交換を行いました。

4. 学術研究の助成

① 学術研究助成として徳島大学眼科学分野に 50 万円の寄付を行った。

5. 顧問変更の件

知事の交代により、令和5年5月18日に徳島県知事後藤田正純氏に顧問に就任して頂きました。